

# ブレンデッド教育

で

効果的に学習する

# 12のポイント



大阪大学全学教育推進機構教育学習支援部では、  
学生のみなさんの学びを支えるために  
様々な教育学習支援とその情報発信をおこなっています。

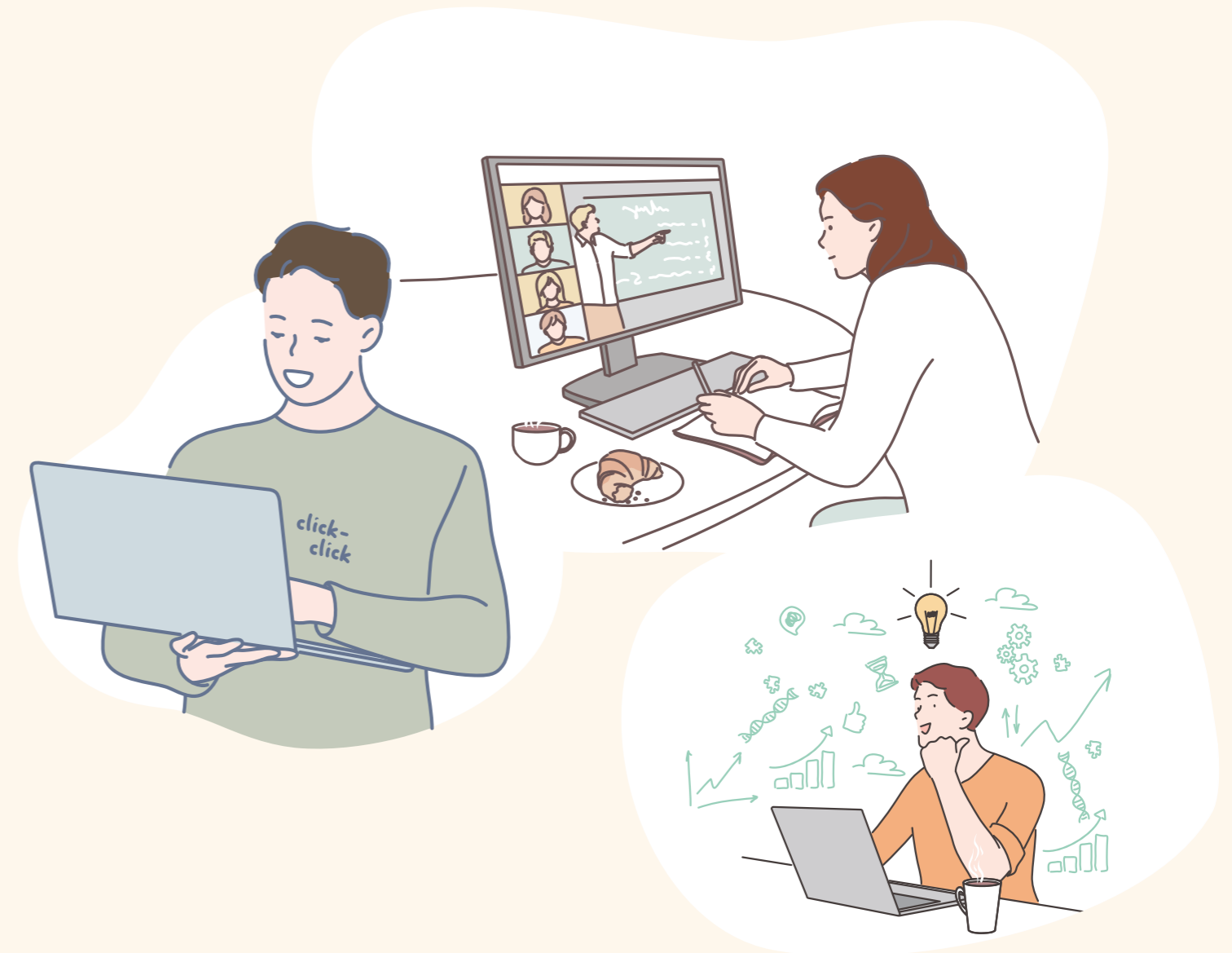
教育学習支援部ウェブサイトはこちら！

<https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp>



本パンフレットの内容はウェブページでも公開中！  
「【学生向け】ブレンデッド教育で効果的に学習する12のポイント」

[https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/project/onlinelecture/student\\_tips01.html](https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/project/onlinelecture/student_tips01.html)



# 学生のみなさんへ



近年の大学教育では、技術の発展によって授業形態が多様化しています。例えば、対面授業に加えて、オンライン授業も盛んに取り入れられるようになってきました。

本パンフレットでは、大学生・大学院生の皆さんが充実した学習を進めていくために、今から準備しておいたほうが良いポイントをご紹介します。

どのような学習環境を準備したらいいのか、どのように学習を管理したらいいのか、どんなツールが活用できるか、などに関する12のポイントを確認していきましょう！

## 12 check list

- POINT 1 ブレンデッド教育とは何かを知りましょう
- POINT 2 オンライン授業の受講に最適な接続環境を準備しましょう
- POINT 3 授業外学習時間を含めて計画的な受講計画を立てましょう
- POINT 4 必要な情報は構造化して整理するようにしましょう
- POINT 5 接続が途切れないように通信量に気をつけましょう
- POINT 6 提出方法をよく確認しましょう
- POINT 7 課題には誠実に取り組みましょう
- POINT 8 自分から学習する習慣を身につけましょう
- POINT 9 ICTツールをうまく使い分けて学習効果を高めましょう
- POINT 10 心と身体のケアをしましょう
- POINT 11 一人で解決できない時には助けを求めましょう
- POINT 12 授業内外で学生同士の交流を深めましょう

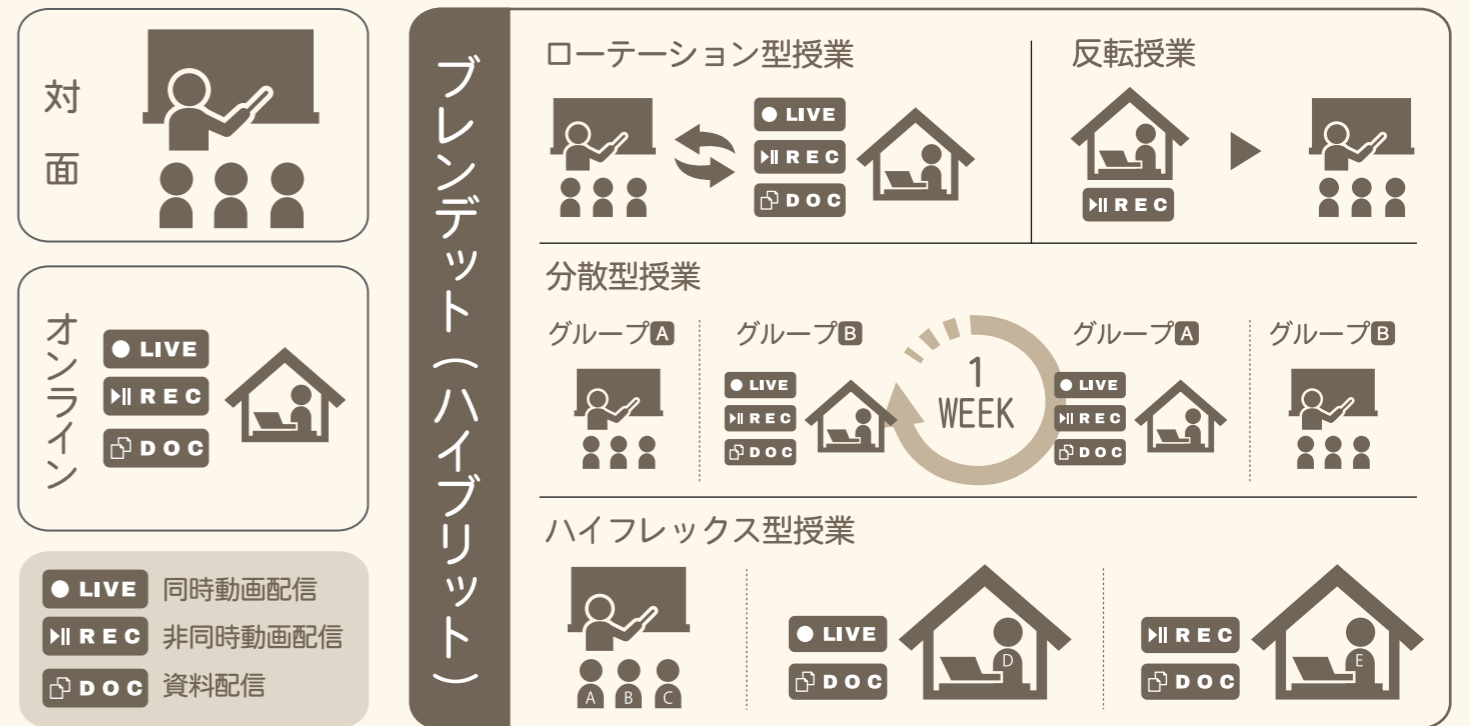
## 1. ブレンデッド教育

### ブレンデッド教育とは何かを知りましょう



ブレンデッド教育とは、対面とオンラインの学習活動を効果的に組み合わせた「カリキュラム・授業形態の総称」を指します。具体的には以下のようなさまざまな形態があります。それぞれの特徴を理解しておきましょう。

#### ブレンデッド教育の授業形態



※各授業型の用語は、欧米や日本における一般的な定義をレビューした上で作成しています。組織や研究者によっては、異なる定義がされていることもあります。

#### それぞれの授業形態の特徴

##### ● ローテーション型授業

1つのコースや授業において、一定時間ごとに学生が異なる学習形態（対面、オンライン、協働学習等）をローテーションで移動してまわる授業形態です。

##### ● 分散型授業

学生をグループ分けし、一方を対面で、もう一方をオンラインで実施して、次回の授業でそれを交代する授業形態です。コロナ禍における実験や実習で急遽必要とされています。

##### ● 反転授業

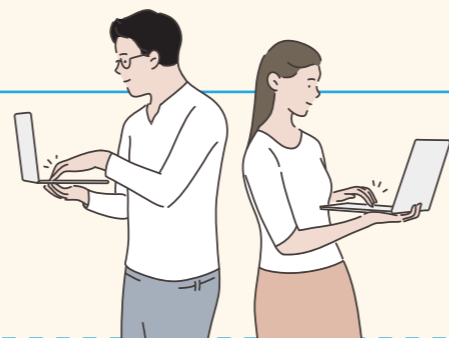
動画教材で予習し、教室では個別指導や協働学習をおこなう授業形態です。ローテーション型授業の一形態とされることもあります。

##### ● ハイフレックス (HyFlex) 型授業

Hybrid-Flexible の略です。対面・同期オンライン・非同期オンラインが提供され、学生が自在に選択することができる授業形態です。

## 2. 接続環境

# オンライン授業の受講に 最適な接続環境を準備しましょう



- Windows10 以上 (MacOS や iOS の場合は最新の OS) の PC を用意しましょう。



- 光回線や Wi-Fi などの安定した環境下で学習しましょう。



- タブレット等の機器を複数持っている場合は、用途を分けて使用するのをおすすめです。



- イヤホンやヘッドフォンを使用すると音声が聞き取りやすくなり、ハウリングを軽減できます。マイク付きのものでありとよりよいでしょう。



- 授業時のカメラの設置位置は、自分の正面 (頭～肩あたり) が写るように調節しましょう。例えば、スタンドを使用する、PC の下に本を重ねるといった対応をとってみましょう。



- 音は想像以上に拾われてしまうため、授業中は基本的にミュートに設定して、質問する時や教員からの指示がある時に解除しましょう。



## 3. 受講計画

# 授業外学習時間を含めて 計画的な受講計画を立てましょう



### 理解しておこう！ 「学修」という概念

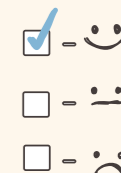
学修とは、大学での授業と授業外の自主的な予習・復習等の2つを含む概念の事です。

- 1単位の授業は45時間の学修、2単位の授業は90時間の学修が必要になります。
- 授業外学習時間数の目安：授業時間の2倍の時間数が一般的です。  
(例)90分授業であれば、180分に相当する予習・復習が必要です。

- 各授業科目のシラバスを熟読し、特にスケジュールを確認して、授業時間だけでなく授業外学習時間も考慮して履修計画を立てましょう。科目を取りすぎると、日々課題に追われることになります。
- 授業開始後にも履修取消期間が設定されているため、受講しない場合は、この期間中に忘れずに取り消しをしましょう。
- 授業ごとに担当教員への連絡方法を確認しておきましょう。授業を欠席する場合、事前に連絡しておくことで、欠席した授業回の配布資料や録画映像などに関して教員との情報共有も円滑に進められるからです。

## 4. 情報の整理

# 必要な情報は構造化して 整理するようにしましょう



オンライン授業に必要な ID とパスワード、授業資料、授業課題の提出期限などは、自分の PC 上にまとめて保管しておきましょう。

### 情報のまとめかたの例 -01



自分の受講する授業スケジュールに合わせて、必要事項を一つのファイルにまとめましょう。授業に関する情報を一覧にすれば、課題の提出忘れなども防げます。



### 情報のまとめかたの例 -02



フォルダを作って、情報を階層化することもおすすめ。また、提出する可能性のあるファイルの名前は、教員があなたのものだとわかるように名前をつけておきましょう。





## 5. 通信量の調整

### 接続が途切れないように通信量に気をつけましょう



① アプリ上のビデオ（映像）を表示しない。

② PC・タブレット  
スマホ・紙を併用して、  
デバイスにかかる負担を  
分散させる。



③ 使用していない  
アプリやソフト・  
ブラウザは閉じる。

④ 接続が悪い場合や  
切れてしまった場合は  
アプリやPCを  
再起動してみる。

## 6. 課題提出

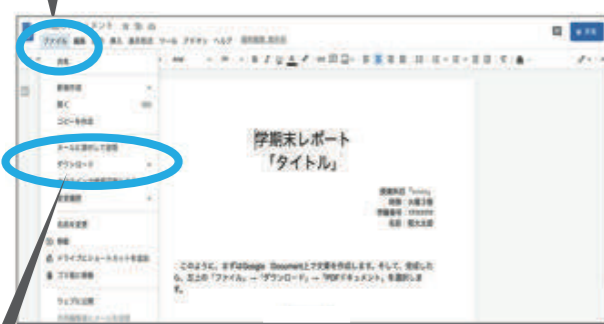
### 提出方法をよく確認しましょう



- 課題を提出する時は、ファイル名と本文中に学籍番号・名前を必ず記載しましょう。
- PC がない場合、スマホ用のスキャナアプリを使えば手書きのノートを PDF 化できます。
- また、Google ドキュメントで資料を作成して、PDF に変換することも可能です。

#### Google ドキュメントで 資料を作成して PDF に変換する方法

①ファイルを押す



②ダウンロード用 PDF ドキュメントを作成する

③PDF ドキュメントを作成し、ここからダウンロードする



## 7. 学問的誠実性

### 課題には誠実に取り組みましょう



#### 知っておくべき「学問的誠実性」とは？

学問的誠実性とは、学問に対する誠実さに関わる価値観とスキルのことです。学問をする者が遵守すべき基本的なルールであり、このルールが守られなければ、人類がこれまで積み重ねてきた知が正しく継承されなくなってしまいます。大学の定める規則に抵触すれば処分にあたる可能性も出てきますので、くれぐれも気をつけましょう。

#### 学問的誠実性を侵害する行為の例

- ① 剽窃(出典を適切に示すことなく、他人の考えや文章、作品などを自分のレポートや作品に含めること)をする。
- ② 一人でするように求められている課題を他の人と一緒に仕上げる。
- ③ テストやレポートでカンニングをする。
- ④ 配布された授業資料や他人の成果物を許可なく公開する。

など

## 8. 学習習慣

### 自分から学習する習慣を身につけましょう



- 授業外学習時間を確保することを考えて1日の授業スケジュールを管理・調整しましょう。
- スケジュール管理には、Google カレンダーなどを利用すると便利です。阪大生は KOAN アプリも活用しましょう。
- シラバスを読んで、授業の学習目標を確認しておきましょう。
- 遅刻や欠席の場合は、事前に教員に直接連絡をとりましょう。やむを得ず事前連絡できない場合は、事後に連絡するのがマナーです。
- 授業内容がよくわからなかった場合は、図書館で調べたり、同じ授業を受けている他の学生や TA(ティーチングアシスタント)、先生に質問したりしましょう。
- 定期的に自分の学習を振り返って、スケジュールを再調整したり、自分の学習ペースを作ったりしましょう。
- 生活のリズムの立て直しができないなど、困った時は、自分一人で抱え込みすぎず、助けを求めましょう。

# ICTツールをうまく使い分けて学習効果を高めましょう



## コミュニケーションのためのツール

## 学習記録のためのツール

### 阪大生が 使えるツール



**BCU**(Blackboard Collaborate Ultra)

遠隔講義をおこなうことができるシステムです。画面共有やチャット、挙手、反応ボタンの選択などができます。



**KOAN**(Knowledge of Osaka-university Academic Nucleus)

大阪大学での教育に関する事柄を支援するシステムです。大学や教員とのコミュニケーション手段としても使えます。



**CLE**(Collaboration and Learning Environment)

CLE 上では、授業の資料や映像を確認したり、掲示板を利用して教員や他の学生とコミュニケーションをとったりできます。

### 全ての大学生が 使えるツール



**Slack**

メッセージに加えて、Word・Excel・PowerPoint などのファイル送信ができます。議題ごとに部屋も作れます。



**Miro**

オンライン上でホワイトボードのように付箋を貼り付けられます。グループでアイデア出しをする時におすすめのツールです。



**Discord**

招待されたサーバー内でチャットや音声通話などができます。また、話題ごとのチャットも作れます。



**Zoom**

遠隔講義をおこなうシステムです。授業時間外に学生同士でやり取りする際にもおすすめのツールです。



**LINE オープンチャット**

お互いのアカウント情報を共有せずに、匿名性を保ちつつ、コミュニケーションができます。



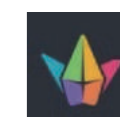
**GoodNote5**

iPad/iPhone/Mac と PC 用のペンを持っている学生にはお薦めの手書きアプリです。ハイライトや注釈の追加ができます。



**Google Document**

ウェブブラウザ上で使える Word です。



**Padlet**

ウェブ上に様々な形式のファイルを保管・他者との共有が簡単にできます。

非対面でも  
ツールを活用して  
学生同士で積極的な  
繋がりを持とう！

グループワークや  
ゼミなど、複数人で  
共同する学習に  
これらを取り入れてみよう！

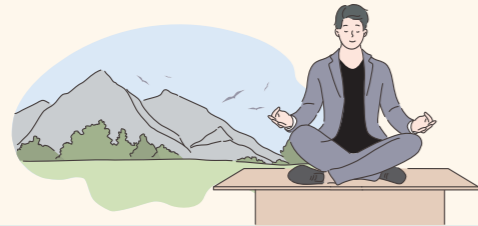


## 心と身体のケアをしましょう



### 要注意！「VDT」とは？

オンライン授業では、パソコンのディスプレイを使った作業が多くなります。これにより目や心身に影響が出る「VDT(Visual Display Terminal) 症候群」を引き起こす可能性があります。これを避けるために、右記の点に留意しましょう。



### 心と身体のケアの方法

- ① 画面との距離をとる。
- ② 明るさを調整する。
- ③ 休憩をとる。
- ④ 起きる時間と寝る時間を決めて十分な睡眠時間をとる。
- ⑤ 軽い運動をする。
- ⑥ 気分転換と運動を兼ねて大学図書館や学習スペースを利用する。

など

## 一人で解決できない時には助けを求めましょう

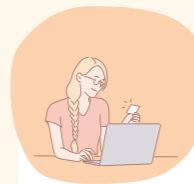


全ての悩みを自分だけの力で解決しよう、と思う必要はありません。大学のホームページ・掲示板・メールなどは何度も確認する習慣をつけましょう。



### 授業時間内にできること

- オンライン会議システム上で、挙手ボタンやチャットを用いて質問する。
- 他の学生の前で質問しづらい時には、メールで質問する。



### 授業時間外でできること

- 大学のホームページを検索して情報を得る。
- 友人や先輩から情報を得る。
- キャンパスライフ健康支援センターに相談する。

## 授業内外で学生同士の交流を深めましょう



対面授業では、授業中だけでなく、授業前後の休み時間に友人と話す機会が多くあります。オンライン授業ではその機会が少ないため、友人が作りにくいと感じるかもしれません。しかし、オンライン授業でも以下のような方法で友人を作ることは十分に可能です。まだ挑戦したことないことにもチャレンジしてみましょう。



### 授業時間内にできること

- 授業内外で空いた時間に、学生同士でフリートーク(雑談)をする。
- 授業中はインタラクションを積極的におこなう。例えば・・・
  - 挨拶をする
  - 相手の話を聞いて頷く
  - 拍手する
  - 質問する
  - チャットでコメントを書く



### 授業時間外でできること

- 授業で知り合った学生同士で、オンライン交流会を自主的に開催してみる。
- 大学が主催しているオンライン交流会を検索し、参加してみる。

イベントへの参加だけでなく、仲間を集めて企画もできると、世界はさらに広がります。こんな時代だからこそ、できることを考えて行動してみましょう！

